

みずほCustomer Desk Report 2022/02/14 号(As of 2022/02/11)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	116.05	1.1412	132.39	1.3546	0.7161
SYD-NY High	116.17	1.1434	132.47	1.3609	0.7184
SYD-NY Low	115.04	1.1330	130.40	1.3515	0.7109
NY 5:00 PM	115.52	1.1346	131.02	1.3561	0.7137

NY DOW	34,738.06	▲ 503.53	日本2年債	-	-
NASDAQ	13,791.15	▲ 394.49	日本10年債	-	-
S&P	4,418.64	▲ 85.44	米国2年債	1.4865	▲12.18bp
日経平均	-	-	米国5年債	1.8317	▲13.33bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.9173	▲12.52bp
シカゴ日経先物	26,945.00	▲ 450.00	独10年債	0.2895	0.00bp
ロンドンFT	7,661.02	▲ 11.38	英10年債	1.5470	1.80bp
DAX	15,425.12	▲ 65.32	豪10年債	2.1750	9.50bp
ハンセン指数	24,906.66	▲ 17.69	USDJPY 1M Vol	7.65	1.48%
上海総合	3,462.95	▲ 22.96	USDJPY 3M Vol	7.56	1.02%
NY金	1,842.10	4.70	USDJPY 6M Vol	7.47	0.70%
WTI	93.10	3.22	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	263.081	1.50	EURJPY 3M Vol	8.33	0.80%
ドルインデックス	96.08	0.53	EURJPY 6M Vol	8.30	0.63%

東京	アジア時間のドル円は116.05レベルでオープン。本日は東京休日であり流動性が薄い中、昨日の上昇の騰勢は続かず116円付近の小幅なレンジ内での推移となり、116.10レベルで海外時間に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は116.10レベルでオープン。米長期金利の軟調推移を眺めて116円台を割れ一時115.88まで下げた。115.95レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	115.95レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ115円台後半で上値重く推移し、115.77まで下落する。その後、米金利の持ち直したことから115.99まで反発する場面もあったが、欧州勢の週末入りで市場参加者も少なくなる中、更なる上値追いは限定的だった。午後は一部報道で「ブーテン露大統領がウクライナ侵攻を決定」と伝わると地政学リスクの高まり、リスクオフの米債券高・米株安とともに円買いが強まり、115.28まで急落。一時的に115.46まで戻すが、サリバン米大統領補佐官(国家安全保障問題担当)が「ロシアのウクライナ侵攻が五輪期間中に起きる恐れがある」と述べた後、115.04まで売り込まれる。節目の115円手前では下げ渋り、その後、115.30付近まで反発。また、サリバン氏が「ブーテン氏が侵攻の最終決定を下したと判断せず」と述べたほか、米露首脳が12日に会談を予定していることが伝わる中、終盤にかけてリスクオフの流れが一巡し、115.55まで買い戻され、結局、115.52レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.14台前半でスタート。ユーロクロスの軟調推移に連れ安となり、1.1370まで下押しするも、押し目で買い戻され1.14レベルを回復後、1.1406レベルでNYオープン。午前は1.1400を挟んでレンジでもみ合いとなるが、午後は先述のウクライナ情勢を巡るヘッドラインに売りで反応し、ストップロスを巻き込みながら一時1.1330まで急落。一巡後、1.1360近辺まで戻すも、引き続き上値が重く、結局、1.1346レベルでクロス。

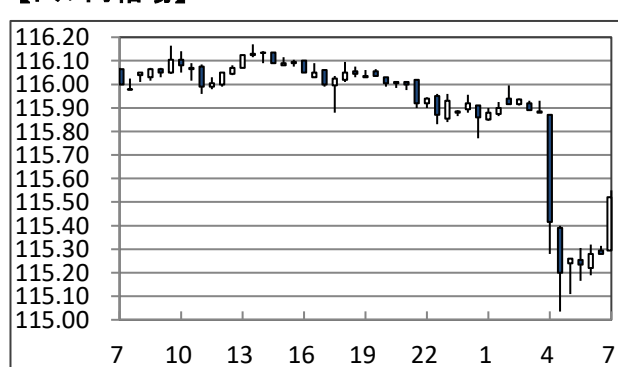
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月10日	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	1月 0.6%/7.5%	0.4%/7.3%
2月11日	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	1月 0.4%/4.9%	0.4%/4.9%
	16:00	英 鉱工業生産(前月比・前年比)	12月 0.3%/0.4%	0.1%/0.6%
	16:00	英 製造業生産(前月比・前年比)	12月 0.2%/1.3%	0.2%/1.7%
2月12日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	2月 61.7	67.0

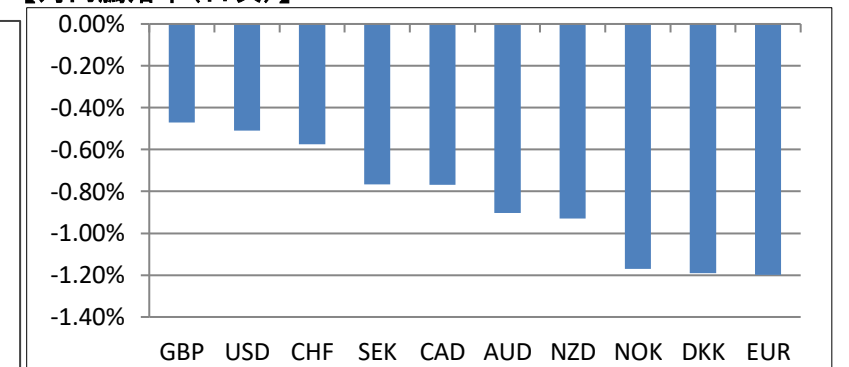
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月14日	22:30	米 ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	115.00-116.00	1.1300-1.1400	130.50-131.50

【マーケット・インプレッション】

先週木曜日海外時間から金曜日にかけてのドル円は、米1月CPIの結果を受けて、一時116円台前半まで上昇したが、金曜日の終盤に露ウクライナ侵攻のニュースを受けて115円近辺まで反落した。木曜日の海外時間に発表された米1月CPIは前年比7.5%となり、市場予想を上回る高水準となった。これを受けて、年内の米政策金利引き上げ予想回数が上昇、米10年債も一時2%台に上昇した。

本日のドル円は115円台を中心に底堅い展開を予想している。露のウクライナ侵攻のニュースがマーケットを不安定にする場面が見られているが、米国の金融政策がタカ派に傾いておりドル買い円売りは継続するだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・鈴木